



501M0900	日本語教育学研究	4 単位
コーパス日本語学入門		前期 金 2
<p>小木曾 智信</p> <p>授業の目標 はじめてコーパスを利用する者が日本語コーパスを利用した研究が行えるようになるために、技術的な講義ののちコーパス利用の実習を行う。最終的に各自の研究課題についてコーパスを利用して調査することができるようになることを目指す。</p> <p>授業の概要 「現代日本語書き言葉均衡コーパス」を中心にコーパスと関連技術、利用方法について講義する。その後、コーパスを使って各自の課題について調査する実習を行い、最終的にレポートを完成させる。</p> <p>授業の計画 第1回 イン트로ダクション 第2回 日本語コーパス・電子データの紹介 第3回 Web版コーパス検索ツール「少納言」の利用(正規表現を利用した文字列検索) 第4回 「現代日本語書き言葉均衡コーパス」(BCCWJ)の設計 第5回 「現代日本語書き言葉均衡コーパス」(BCCWJ)の形態論情報 第6回 形態素解析辞書「UniDic」の利用 第7回 Web版コーパス検索ツール「中納言」の利用(形態論情報を組み合わせた検索) 第8回 表計算ソフトによる検索結果の集計と分析(1) 第9回 表計算ソフトによる検索結果の集計と分析(2) 第10回 リレーショナルデータベースによる検索結果の集計と分析 第11回 調査課題の検討・発表 第12回 レポートの書き方(文書の構造化とWordの使い方) 第13回 レポートに向けた調査(1) 第14回 レポートに向けた調査(2) 第15回 まとめ</p> <p>成績の評価 授業態度・期末レポート等を総合して評価する。</p> <p>受講上の注意 特になし。</p> <p>テキスト・教材 特定の教科書は使用しない。Webページの形で提示するほか、必要に応じてプリントを配布する。</p>		

注意！ 開講時間などの内容が変更されることもあるので、最新の情報は掲示板を確認してください。

注意！ 内容に関する質問は担当の教員にしてください。